

製品名: CD21 (3B1) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM00723**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	CR2
別名	CR2; C3DR; Complement receptor type 2; Cr2; Complement C3d receptor; Epstein-Barr virus receptor; EBV receptor; CD21
遺伝子 ID	1380
SwissProt ID	P20023
免疫原	CD21 の合成ペプチド

背景

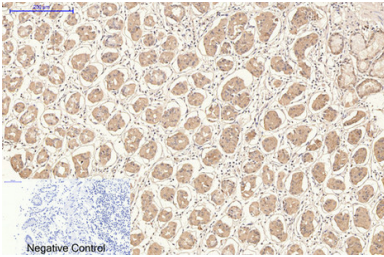
補体 C3Dd、ヒト B 細胞および T 細胞上のエプスタイン・バーウイルス、ならびに HNRPU の受容体。B リンパ球の活性化に関与す

る。(微生物感染) エプスタイン・バーウイルスの受容体として作用する。

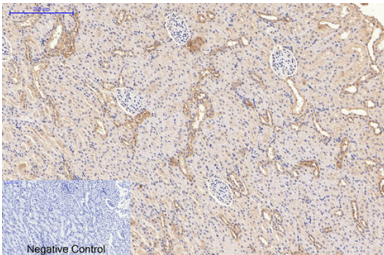
研究分野

免疫学

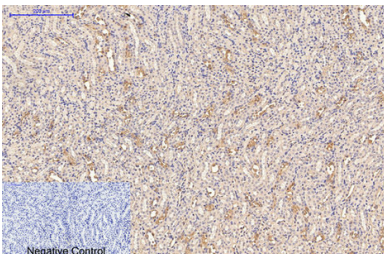
画像データ



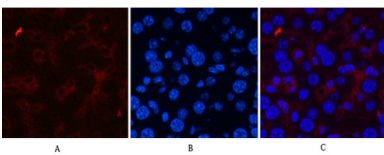
CD21 (3B1) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胃組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



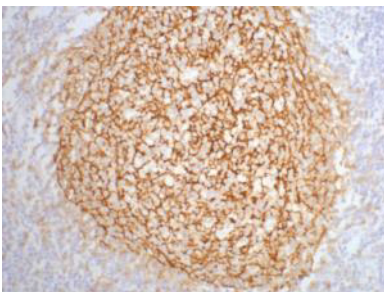
CD21 (3B1) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



CD21 抗体を用いたパラフィン包埋マウス腎組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧・高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。ネガティブコントロールとして、二次抗体のみを用いた。



CD21 (3B1) 抗体 (2C5) (赤) および DAPI (青) を用いたマウス肝臓組織中の CD21 (3B1) の免疫蛍光分析。



CD21 (3B1) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。